

日本現代中国学会 2020 年度関西部会大会のご案内

日本現代中国学会 2020 年度関西部会大会のプログラムをお届けいたします。すでにご案内したとおり、日本現代中国学会関西部会事務局は会員の感染防止を最優先するとともに、会員の研究交流の場を確保するため、今年の部会大会は対面形式での開催は取りやめ、すべてオンラインでの実施とすることとなります。

■【共通論題 シンポジウム】

*開催会場：無。Zoom 上でのオンライン開催。

(参加で必要となる URL とアクセスに必要なパスワード類は、改めて詳細決定後お送りします。)

*開催日時：2020 年 5 月 30 日（土）

テーマ「文化消費のグローバル化と中国」

13:30～13:40 司会・趣旨説明：中川涼司（立命館大学）

13:40～14:25（文学）上原かおり（フェリス学院大学）

中国 SF 文学の発展とグローバル化

14:30～15:20（映像）中根研一（北海学園大学）

中国特撮/アニメ製作の発展とグローバル化

15:25～15:45 コメント 立原透耶（作家）

15:45～16:45 フロアを交えた討論

■【自由論題報告】

*開催会場：無。オンラインの非同期（ノンリアルタイム）開催。

*2020 年 6 月 1 日（月）～6 月 8 日（月） 報告資料と討論者のコメント公開、質問・コメント受付

*2020 年 6 月 15 日（月）～ 報告者からの回答文章公開

- 第一報告 張 曼青(大阪大学・院生)

「中国小規模耕種農家の化学肥料依存の施肥行為に影響する「習慣的経験」に関する一考察」

コメンテーター：北川秀樹（龍谷大学）

- 第二報告 許俊卿(大阪大学・院生)

「メディア研究におけるフレーム理論の扱いに関する日中比較—リスクコミュニケーションと関連する視角からの分析—」

コメンテーター：櫻井次郎（神戸市外国語大学）

- 第三報告 中岡美雪（北九州市立大学）
「中国都市部の住宅価格動向と購買行動—上海と天津を事例に一」
コメンテーター：辻美代（流通科学大学）
- 第四報告 王石諾（大阪大学・院生）
「福島原発事故による不可視なリスクに対処する在日中国人留学生のライフストーリー」
コメンテーター：日野みどり（愛知大学）
- 第五報告 吳穎濤（大阪大学・院生）
「中国近代文学における「蚕」の表象、バイオパワー、エコクリチズム」
コメンテーター：濱田麻矢（神戸大学）
- 第六報告 杉谷幸太（JICA 緒方研究所 非常勤研究助手）
「新型コロナウイルス対応をめぐる『人民日報』の報道と習近平政権」
コメンテーター：鈴木隆（愛知県立大学）

■ 関西理事会のご案内

共通論題シンポジウム開催前の11:00~12:00に関西理事会を開催いたします。関西理事の方は5月22日（金）までに出席を事務局総務担当の何彦旻宛お知らせください。

日本現代中国学会関西部会事務局

〒603-8577 京都府京都市北区等持院北町 56-1

立命館大学国際関係研究科 中川涼司研究室

連絡先：事務局総務・何彦旻（追手門学院大学）

[jamcs.kansai \[アットマーク\]gmail.com](mailto:jamcs.kansai@atmarkgmail.com)